

病院の概要

- 病床数 395床
- 医師数（研修医を除く） 76名（うち指導医数 28名）
- 研修医数 1年目 6名 2年目 6名
- 研修医の主な出身大学 慶應義塾大学・帝京大学・金沢医科大学・富山大学・東京医科大学・東京医科歯科大学・広島大学・島根大学
- 診療科 内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 糖尿病内科 内分泌内科 神経内科 腎臓内科 心療内科 外科 呼吸器外科 消化器外科 乳腺外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 心臓血管外科 神経精神科 リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科 麻酔科
- 1日平均外来患者数 1168名 ● 1日平均入院患者数 274名
- 主な認定施設 卒後臨床研修評価認定施設、日本プライマリ・ケア連合学会認定施設、人間ドック検診施設機能評価認定施設、日本内科学会認定医教育病院、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会学会認定研修施設



研修プログラムの特色

埼玉メディカルセンターにおける初期研修プログラムは、研修医に必要な基本的医学知識と技術を修得すると同時に、医師として望ましい態度と習慣を身につけること、能動的に診断、治療を行える能力を培うことを目的としている。

1年次の内科では、呼吸器・循環器・膠原病・消化器・神経内科・内分泌・代謝・血液の内科4病棟をローテートし、すべての内科疾患を経験する。各病棟では、それぞれの専門医・指導医に指導を受け、最新の知識を学ぶ。

外科は食道、胃、大腸、肝・胆・膵、すべてに専門医、指導医がいる。手術数が多いので、毎日手術にはいることも可能。

麻酔科では、気管挿管などの手術や全身管理を学び、知識と技術のある程度身につけたうえで救急を行う。

小児科、産婦人科、神経科、地域医療の研修について小児科では小児のプライマリ・ケアについて十分な研修を積める。また、地域医療では、診療所で一般外来診療や在宅医療を学べるようになっている。

プログラム例 埼玉メディカルセンター研修プログラム（募集定員6人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内科						救急			選択		
2年目▶	救急		地域医療		選択							

必修：内科 6か月 救急 3か月 地域医療 1か月

選択：14か月（外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、小児科、産婦人科、眼科、放射線科、神経精神科、麻酔科）

研修医の処遇

給与▶約35万円/月

諸手当▶通勤手当、当直料

保険▶JCHO健康保険、厚生年金保険、雇用保険

勤務時間▶8時30分～16時15分（月・金） 8時30分～15時15分（火・水・木）

当直▶あり（2～3回/月）

休暇▶2回/週、有給休暇（1年次：10日 2年次：11日）

宿舎▶なし

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・さいたま市立病院
- ・埼玉協同病院
- ・国立病院機構東埼玉病院
- ・埼玉神経センター
- ・岩崎内科クリニック
- ・大原医院
- ・登坂医院

当院のキーワード

当院の特徴

埼玉メディカルセンターは、政令指定都市「さいたま市」の中核病院として395床を有する急性期医療中心の病院です。一方、健診業務を行う健康管理センター、ならびに老人保健施設も併設しており、予防から介護まで幅広く行う施設として地域に貢献しております。

1968年に、当時の厚生省が臨床研修病院の指定基準を定めました。そのときから、当院はその基準を満たし臨床研修病院の指定を受け、以来若い医師の教育に携わってきました。また、43の学会などの施設認定を取得しており認定医、専門医を目指す医師たちを支えています。

そして、良い研修病院とはどういう病院だろう？と、常に指導医が自問し、臨床研修医委員会で検討しております。臨床の場では、技術、知識、態度が重要な要素ですが、シミュレーション・キットによる技術の修得、抄読会、CPC、カンファレンスへの参加、また指導医によるマンツーマンの教育などよりよい研修をめざしています。

初代院長の「和の精神」をモットーに職員一丸となったチーム医療で良質で、安心な、患者さん中心の医療を実現することが当院の目標です。

研修責任者から

卒後研修の2年間に皆様は医師としての基本的な診察能力、検査や治療の基礎的な技術、救急への対応などのプライマリ・ケアの能力を身につけるだけでなく、医師としての人格を涵養しなければなりません。

当院は43の学会の認定施設として、高いレベルの医療を提供してまいります。患者数が多いのでさまざまな症例を経験できるだけではなく、あらゆる診療科で専門医の指導がうけられます。検査や治療の手技も自ら行うことができますから、さまざまな技術を身につけられます。

また研修期間中に学会で症例報告をしてもらっており、自らの能力を高める方法を取得できると思います。

意欲ある皆様をお待ちしております。



プログラム責任者
吉田 武史

先輩研修医から

私は、できるだけ多くの診療科でプライマリ・ケアの能力を身に付けたいと思い、当院を選びました。

研修の最初は内科ローテーションを行い、基本的なスキルを身につけることができます。その後は自分の希望する診療科を自由に選ぶことができ幅広い能力を習得することが可能です。

また、当院はJR京浜東北線の北浦和駅から徒歩3分という恵まれた立地であり、患者数も多く、たくさんの症例数を体験することもできます。病院全体も最近改築されとても綺麗で、最高の研修環境になっています。少しでも興味があればぜひ一度見学にいらしてください。



研修医
石井 義隆

女性医師支援コーナー

- ・ 育児休業
- ・ 育児短時間勤務制度
- ・ 院内保育の設置



連絡先

埼玉メディカルセンター

総務企画課

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和4-9-3

TEL 048-832-4951(代表) FAX 048-833-7527

E-mail main@saitama.jcho.go.jp

URL http://saitama.jcho.go.jp/

アクセス JR京浜東北線 北浦和駅から徒歩3分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

随時病院見学を行っております。